

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 再生可能エネルギーの 環境整備を	東北電力は、再生可能エネルギーの買い取りを中止しました。供給が需要を上回った、というのが理由であり、原発再稼働を前提とした姿勢が見え見えます。
	女川町は復興の5つの柱の1つに「自立型エネルギー」を掲げながら、これまで何ら積極的な取り組みを示していません。気仙沼市、南三陸町、東松島市、石巻市、女川町以外の市、町は少なからず再生可能エネルギーに着手しています。
	女川が手を挙げている、屋根貸し事業への影響はどうなりますか。
	原発は地球温暖化対策の優等生であるように言われていますが、使用済核燃料、温排水の問題は置き去りにされています。
	町内のアンケートでも6割の人々が原発はいらないと答えています。
	町が自立型エネルギーを推進するのはもちろん、町ではできない再生可能エネルギーの受け皿となる環境整備を国に強く求めるべきと考えますが、いかがですか。
	(質問の相手：町長・担当課長)

[illegible]